

新潟県流域下水道維持管理年報

令和 2 年 度
(2020年度)



公益財団法人 新潟県下水道公社

は じ め に

公益財団法人新潟県下水道公社は、新潟県流域下水道施設の維持管理を主業務として昭和56年に設立されて以来、新潟県のご指導と流域関連市町村等のご協力により、流域下水道を効果的に機能させると共に、下水道をとりまく諸問題に取り組んで参りました。

当公社の設立目的は、「県民の皆様の健康的で快適な居住環境の向上」及び「公共用水域の水質の保全」に寄与し、もって「公衆衛生の向上」、「自然環境の保全・循環型社会の形成」に資することにあります。

また、当公社の存立のミッション(使命)については、①「適正な水質管理」、②「汚泥の円滑かつ適正な処理」、③「維持管理業務の効率的執行」及び④「専門技術者の育成・確保」の四つと捉えており、ミッション達成に努め、住民生活に不可欠な基幹的公共施設である下水道をいかなる場合においても万全に維持することが、公社の目的を遂行する上で必要であると認識しております。

当公社では、「県民の皆様への積極的な情報発信」として、下水道の日のイベント「よみがえる”みず”わくわくフェスタ」を、また、市町村職員の下水道初級者向けに「下水道維持管理技術講習会」を共に公益財団法人へ移行した平成24年度から開催してきました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止としましたが、小学生に対するリモートによる見学会等、全世代に様々な媒体を通じ社会インフラとしての下水道知識の普及・啓発と技術者育成に引き続き取り組んでいくこととしております。

新潟県の流域下水道は、信濃川下流流域下水道の新潟、新津、長岡浄化センター(中越流泥処理センターを含む)、魚野川流域下水道の六日町、堀之内浄化センター、阿賀野川流域下水道の新井郷川浄化センター及び西川流域下水道の西川浄化センターの4流域7浄化センターが稼働しており、当公社は、これら施設の運転管理業務を県から受託しています。

令和2年度は、年間81,031,077m³の汚水処理を行い、汚泥処理では、発生した脱水ケーキ24,616t、乾燥汚泥4,461tを、セメント原料や下水汚泥発酵肥料等で100%有効利用しました。

また、各浄化センターにおいては、汚泥処理工程で嫌気性消化を行っており、汚泥をメタン発酵させてバイオガス(消化ガス)として8,295,135m³を回収し、そのうち消化槽の加温用燃料として439,881m³、汚泥乾燥設備用燃料として1,982,774m³、消化ガス発電として4,367,366m³を有効利用(総量6,790,021m³)しました。これは温室効果ガスの二酸化炭素として、7,612tを削減したことになります。

この年報は、令和2年度の流域下水道7浄化センター及び中越流泥処理センターの運転管理状況を資料としてまとめたものであります。関係各位の業務の参考になれば幸いです。

令和3年8月

公益財団法人 新潟県下水道公社
理 事 長 外 川 忠 利

新潟県流域下水道維持管理年報

目 次

I 会社の概要

1 沿 革	1
2 名 称	3
3 事務局所在地	3
4 支所所在地	3
5 設立目的	3
6 事 業	4
7 基本財産	4
8 組織及び職員配置図	5
9 分掌事務	6
10 令和2年度 正味財産増減計算書	7
11 流入水量と汚泥処理の状況	8
12 各処理区の見学の状況	10
13 各処理区の現況	11
14 中越地区流域下水汚泥処理区図	12

II 新潟処理区

1 信濃川下流流域下水道(新潟処理区)計画図	15
2 新潟浄化センター全体配置図	17
3 処理設備フローシート	18
表－1 主要設備の概要	19
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	20
表－2 月別市町村流入水量	21
表－3 年度別市町村流入水量	21
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	21
5 水処理・汚泥処理状況	22
(1) 水質管理状況	22
(2) 汚泥管理状況	22

表－5 水処理状況	24
表－6 汚泥処理状況	30
表－7 汚泥等処分状況	32
表－8 精密試験(1)	34
表－9 精密試験(2)	36
表－10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	38
表－11 脱水・乾燥汚泥含有試験	39
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	40
表－13 消化ガス試験	42
6 放流先環境調査	43
(1) 調査方法	43
(2) 調査結果	43
表－14 放流先水質調査	44
表－15 放流先底質調査	44
7 機械・電気設備	45
(1) 設備の運転状況	45
表－16 主要設備の運転時間	46
表－17 電力使用量	48
表－18 燃料、上水等使用量	50
(2) 設備の故障状況	52
表－19 故障発生状況	52
表－20 設備の修繕・改良状況	58
(3) 設備の点検状況	61
表－21 委託点検	61
表－22 自主点検	62

Ⅲ 新津処理区

1 信濃川下流流域下水道(新津処理区)計画図	67
2 新津浄化センター全体配置図	69
3 処理設備フローシート	70

表－1 主要設備の概要	71
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	72
表－2 月別市町村流入水量	73
表－3 年度別市町村流入水量	73
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	73
5 水処理・汚泥処理状況	74
(1) 水質管理状況	74
(2) 汚泥管理状況	75
表－5 水処理状況	76
表－6 汚泥処理状況	80
表－7 汚泥等処分状況	82
表－8 精密試験(1)	84
表－9 精密試験(2)	86
表－10 脱水汚泥溶出試験	88
表－11 脱水汚泥含有試験	89
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	90
表－13 消化ガス試験	90
6 放流先環境調査	92
(1) 調査方法	92
(2) 調査結果	92
表－14 放流先水質調査	93
表－15 放流先底質調査	93
7 機械・電気設備	94
(1) 設備の運転状況	94
表－16 主要設備の運転時間	96
表－17 電力使用量	100
表－18 燃料、上水等使用量	102
(2) 設備の故障状況	104
表－19 故障発生状況	104
表－20 設備の修繕・改良状況	109

(3) 設備の点検状況	113
表－21 委託点検	113
表－22 自主点検	114

IV 新井郷川処理区

1 阿賀野川流域下水道(新井郷川処理区)計画図	119
2 新井郷川浄化センター全体配置図	121
3 処理設備フローシート	122
表－1 主要設備の概要	123
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	124
表－2 月別市町村流入水量	125
表－3 年度別市町村流入水量	125
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	125
5 水処理・汚泥処理状況	126
(1) 水質管理状況	126
(2) 汚泥管理状況	127
表－5 水処理状況	128
表－6 汚泥処理状況	132
表－7 汚泥等処分状況	134
表－8 精密試験(1)	136
表－9 精密試験(2)	138
表－10 脱水汚泥溶出試験	140
表－11 脱水汚泥含有試験	141
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	142
表－13 消化ガス試験	142
6 放流先環境調査	144
(1) 調査方法	144
(2) 調査結果	144
表－14 放流先水質調査	145
表－15 放流先底質調査	145

7 機械・電気設備	146
(1) 設備の運転状況	146
表－16 主要設備の運転時間	148
表－17 電力使用量	152
表－18 燃料、上水等使用量	156
(2) 設備の故障状況	158
表－19 故障発生状況	158
表－20 設備の修繕・改良状況	161
(3) 設備の点検状況	164
表－21 委託点検	164
表－22 自主点検	165

V 西川処理区

1 西川流域下水道(西川処理区)計画図	169
2 西川浄化センター全体配置図	171
3 処理設備フローシート	172
表－1 主要設備の概要	173
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	176
表－2 月別市町村流入水量	177
表－3 年度別市町村流入水量	177
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	177
5 水処理・汚泥処理状況	178
(1) 水質管理状況	178
(2) 汚泥管理状況	178
表－5 水処理状況	180
表－6 汚泥処理状況	184
表－7 汚泥等処分状況	186
表－8 精密試験(1)	188
表－9 精密試験(2)	190
表－10 脱水汚泥溶出試験	192

表－11 脱水汚泥含有試験	193
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	194
表－13 消化ガス試験	194
6 放流先環境調査	196
(1) 調査方法	196
(2) 調査結果	196
表－14 放流先水質調査	197
表－15 放流先底質調査	197
7 機械・電気設備	198
(1) 設備の運転状況	198
表－16 主要設備の運転時間	200
表－17 電力使用量	206
表－18 燃料、上水等使用量	214
(2) 設備の故障状況	216
表－19 故障発生状況	216
表－20 設備の修繕・改良状況	220
(3) 設備の点検状況	222
表－21 委託点検	222
表－22 自主点検	223

VI 長岡処理区

1 信濃川下流域下水道(長岡処理区)計画図	229
2 長岡浄化センター全体配置図	231
3 処理設備フローシート	232
表－1 主要設備の概要	233
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	234
表－2 月別市町村流入水量	235
表－3 年度別市町村流入水量	235
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	235
5 水処理・汚泥処理状況	236

(1) 水質管理状況	236
(2) 汚泥管理状況	237
表－5 水処理状況	238
表－6 汚泥処理状況	242
表－7 汚泥等処分状況	244
表－8 精密試験(1)	246
表－9 精密試験(2)	248
表－10 脱水汚泥溶出試験	250
表－11 脱水汚泥含有試験	251
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	252
表－13 消化ガス試験	252
6 放流先環境調査	254
(1) 調査方法	254
(2) 調査結果	254
表－14 放流先水質調査	255
表－15 放流先底質調査	255
7 機械・電気設備	256
(1) 設備の運転状況	256
表－16 主要設備の運転時間	258
表－17 電力使用量	260
表－18 燃料、上水等使用量	262
(2) 設備の故障状況	264
表－19 故障発生状況	264
表－20 設備の修繕・改良状況	266
(3) 設備の点検状況	269
表－21 委託点検	269
表－22 自主点検	270

VII 六日町処理区

1 魚野川流域下水道(六日町処理区)計画図	273
-----------------------	-----

2 六日町浄化センター全体配置図	275
3 処理設備フローシート	276
表－1 主要設備の概要	277
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	278
表－2 月別市町村流入水量	279
表－3 年度別市町村流入水量	279
表－3－2 年度別し尿受入量	279
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	279
5 水処理・汚泥処理状況	280
(1) 水質管理状況	280
(2) 汚泥管理状況	281
表－5 水処理状況	282
表－6 汚泥処理状況	286
表－7 汚泥等処分状況	288
表－8 精密試験(1)	290
表－9 精密試験(2)	292
表－10 脱水汚泥溶出試験	294
表－11 脱水汚泥含有試験	295
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	296
表－13 消化ガス試験	296
6 放流先環境調査	298
(1) 調査方法	298
(2) 調査結果	298
表－14 放流先水質調査	299
表－15 放流先底質調査	299
7 機械・電気設備	300
(1) 設備の運転状況	300
表－16 主要設備の運転時間	302
表－17 電力使用量	304
表－18 燃料、上水等使用量	306

(2) 設備の故障状況	308
表－19 故障発生状況	308
表－20 設備の修繕・改良状況	310
(3) 設備の点検状況	313
表－21 委託点検	313
表－22 自主点検	314

VIII 堀之内処理区

1 魚野川流域下水道(堀之内処理区)計画図	317
2 堀之内浄化センター全体配置図	319
3 処理設備フローシート	320
表－1 主要設備の概要	321
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	322
表－2 月別市町村流入水量	323
表－3 年度別市町村流入水量	323
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	323
5 水処理・汚泥処理状況	324
(1) 水質管理状況	324
(2) 汚泥管理状況	325
表－5 水処理状況	326
表－6 汚泥処理状況	330
表－7 汚泥等処分状況	332
表－8 精密試験(1)	334
表－9 精密試験(2)	336
表－10 脱水汚泥溶出試験	338
表－11 脱水汚泥含有試験	339
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	340
表－13 消化ガス試験	340
6 放流先環境調査	342
(1) 調査方法	342

(2) 調査結果	342
表－14 放流先水質調査.....	343
表－15 放流先底質調査.....	343
7 機械・電気設備.....	344
(1) 設備の運転状況.....	344
表－16 主要設備の運転時間.....	346
表－17 電力使用量.....	348
表－18 燃料、上水等使用量.....	350
(2) 設備の故障状況.....	352
表－19 故障発生状況.....	352
表－20 設備の修繕・改良状況.....	353
(3) 設備の点検状況.....	354
表－21 委託点検.....	354
表－22 自主点検.....	355

IX 中越流泥処理センター

1 中越地域流域下水汚泥処理事業	359
2 中越流泥処理センター全体配置図	360
3 処理設備フローシート	361
表－1 主要設備の概要.....	362
4 汚泥処理状況.....	363
(1) 汚泥処理状況.....	363
(2) 運転状況.....	363
表－2 年度別汚泥受入状況	364
表－3 汚泥処理状況.....	364
表－4 乾燥汚泥搬出状況	364
表－5 乾燥汚泥溶出試験	366
表－6 乾燥汚泥含有試験.....	367
5 機械・電気設備.....	368
(1) 設備の運転状況.....	368

表－7 主要設備の運転時間	368
表－8 電力使用量	370
表－9 燃料、上水等使用量	370
(2) 設備の故障状況	372
表－10 故障発生状況	372
表－11 設備の修繕・改良状況	373
(3) 設備の点検状況	374
表－12 委託点検	374
表－13 自主点検	374

X 資 料

1 汚泥の放射性物質測定結果	377
2 分析方法及び報告下限値	378
3 数値の取扱方法	380
4 用語解説	381

I 公社の概要

1 沿革

〔公益財団法人新潟県下水道公社〕

昭和56年(1981年) 3月 4日	財団法人新潟県下水道公社設立者会議において発起人全員の賛同を得る
3月14日	財団法人新潟県下水道公社設立認可申請
4月 1日	財団法人新潟県下水道公社設立認可(新潟県指令監第1146号)
	財団法人新潟県下水道公社設立
4月30日	財団法人新潟県下水道公社設立登記完了
昭和58年(1983年) 3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第271号)
昭和60年(1985年) 4月 1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第263号)
昭和61年(1986年) 5月26日	財団法人新潟県下水道公社5周年記念式典挙行
昭和63年(1988年) 3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1526号)
平成 2年(1990年) 4月 1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第78号)
平成 3年(1991年) 5月29日	財団法人新潟県下水道公社10周年記念式典挙行
平成 4年(1992年) 3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1286号)
平成 6年(1994年) 4月 1日	下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業開始
平成 7年(1995年) 4月 1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第27号)
平成 9年(1997年)12月24日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第588号)
平成11年(1999年) 4月 1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第137号)
平成11年(1999年)12月28日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1520号)
平成23年(2011年)11月30日	公益財団法人新潟県下水道公社への移行認定申請
平成24年(2012年) 1月19日	新潟県公益認定等審議会から公益認定の答申(新潟県公益新第78号)
3月29日	公益財団法人新潟県下水道公社設立認定(新潟県下水第433号)
4月 1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立
5月 1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立登記完了

〔新潟処理区〕

昭和55年(1980年)10月 1日	信濃川下流流域下水道新潟処理区供用開始
	新潟市(東部地区)通水開始
昭和56年(1981年) 4月 1日	受託事業開始
10月23日	亀田町(現新潟市)通水開始
昭和59年(1984年)10月 1日	横越村(現新潟市)通水開始

〔新津処理区〕

昭和56年(1981年) 5月 1日	新津市(現新潟市)公共下水道運転管理業務受託(流域下水道編入を前提に一部供用開始)
昭和58年(1983年) 4月 1日	新津支所設置
	信濃川下流流域下水道新津処理区供用開始
	受託事業開始
昭和60年(1985年) 9月 1日	五泉市通水開始
昭和61年(1986年) 8月 1日	小須戸町(現新潟市)通水開始
昭和63年(1988年) 3月31日	村松町(現五泉市)通水開始
平成15年(2003年) 1月15日	新津市(現新潟市)し尿受入施設供用開始

[新井郷川処理区]

平成10年(1998年) 3月31日	阿賀野川流域下水道新井郷川処理区供用開始 新潟市(北部地区)、豊栄市(現新潟市) 通水開始
平成10年(1998年) 4月1日	新井郷川支所設置 受託事業開始
平成12年(2000年) 4月26日	聖籠町通水開始
平成14年(2002年)10月1日	新発田市通水開始
平成15年(2003年) 4月1日	豊浦町(現新発田市) 通水開始
平成17年(2005年) 3月31日	阿賀野市通水開始
平成17年(2005年) 4月1日	紫雲寺町(現新発田市) 通水開始

[西川処理区]

平成14年(2002年) 4月1日	西川支所設置 受託事業開始
9月1日	西川流域下水道西川処理区供用開始 新潟市、西川町(現新潟市) 通水開始
平成16年(2004年)10月1日	巻町、味方村(現新潟市) 通水開始
平成17年(2005年)10月1日	旧岩室村(現新潟市) 通水開始
平成18年(2006年) 3月15日	吉田町(現燕市) 通水開始
平成18年(2006年)10月6日	旧分水町(現燕市) 通水開始
平成19年(2007年) 3月31日	旧月潟村、旧潟東村、旧中之口村(現新潟市) 通水開始
平成25年(2013年) 4月1日	弥彦村通水開始

[長岡処理区]

昭和60年(1985年) 4月1日	長岡支所設置 受託事業開始
7月1日	信濃川下流域下水道長岡処理区供用開始 長岡市(西部地区) 通水開始
昭和62年(1987年) 9月16日	越路町(現長岡市) 通水開始
平成元年(1989年) 5月18日	三島町(現長岡市) 通水開始
平成5年(1993年) 3月31日	小千谷市通水開始
10月1日	与板町(現長岡市) 通水開始
平成8年(1996年) 3月31日	川口町(現長岡市) 通水開始

[六日町処理区]

平成2年(1990年) 4月1日	六日町支所設置 受託事業開始
8月1日	魚野川流域下水道六日町処理区供用開始 六日町(現南魚沼市) 通水開始
平成4年(1992年) 4月1日	塩沢町(現南魚沼市) 通水開始
平成30年(2018年) 4月1日	南魚沼市し尿等受入施設運転監視業務受託 供用開始

〔堀之内処理区〕

平成4年(1992年)4月1日 堀之内支所設置
受託事業開始
8月1日 魚野川流域下水道堀之内処理区供用開始
堀之内町(現魚沼市)通水開始
平成5年(1993年)6月1日 広神村(現魚沼市)通水開始
7月1日 小出町、湯之谷村(いずれも現魚沼市)通水開始

〔国府川処理区〕

平成7年(1995年)4月1日 国府川支所設置
受託事業開始
7月1日 国府川流域下水道国府川処理区供用開始
佐和田町、真野町(いずれも現佐渡市)通水開始
平成9年(1997年)12月1日 金井町(現佐渡市)通水開始
平成10年(1998年)3月31日 畑野町(現佐渡市)通水開始
平成11年(1999年)6月1日 新穂村(現佐渡市)通水開始
平成26年(2014年)4月1日 新潟県から佐渡市へ移管
佐渡市より国府川浄化センター等運転監視保守業務を受託
平成27年(2015年)3月31日 佐渡市国府川浄化センター等運転監視保守業務の受託終了
国府川支所廃止

2 名 称

公益財団法人新潟県下水道公社

(平成24年4月1日 公益財団法人新潟県下水道公社に移行)

3 事務局所在地

新潟市東区下山3丁目680番地 新潟浄化センター内

4 支所所在地

新津支所	新潟市秋葉区古田ノ内大野開2番地 新津浄化センター内
新井郷川支所	新潟市北区名目所1丁目167番地 新井郷川浄化センター内
西川支所	新潟市西区笠木339番地 西川浄化センター内
長岡支所	長岡市上柳町257番地3 長岡浄化センター内
六日町支所	南魚沼市五日町1967番地5 六日町浄化センター内
堀之内支所	魚沼市新道島364番地 堀之内浄化センター内

5 目 的(定款第3条)

「公社は、流域及び公共下水道等の維持管理をはじめ、下水道に関する調査・研究、下水道知識の普及・啓発等及び下水道排水設備工事責任技術者の認定・登録を行うことにより、県民の健

康的で快適な居住環境の向上及び公共用水域の水質の保全に寄与し、もって公衆衛生の向上及び自然環境の保全・循環型社会の形成に資することを目的とする。」

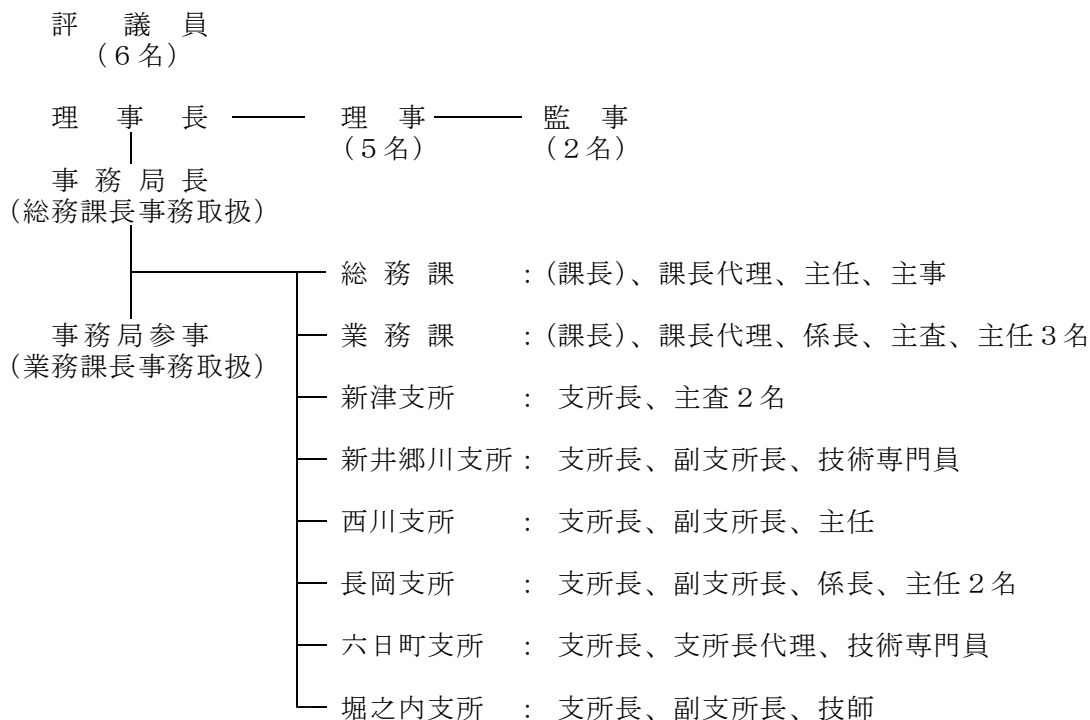
6 事業(定款第4条)

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理
- (2) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援
- (3) 下水道処理技術等に関する調査・研究
- (4) 下水道技術者の育成
- (5) 県民に対する下水道知識の普及・啓発
- (6) 下水道排水設備工事責任技術者の認定、登録
- (7) その他前条の目的を達成するために必要な事業

7 基本財産 (出捐金) 70,100千円

新潟県	34,800千円			
市町村	35,300千円			
(市町村の内訳)				
新潟処理区	新潟市	4,369千円	亀田町（現新潟市）	1,207千円
	横越町(現新潟市)	555千円		
新津処理区	新津市(現新潟市)	1,195千円	五泉市	1,388千円
	村松町(現五泉市)	725千円	小須戸町(現新潟市)	561千円
新井郷川処理区	新潟市	656千円	新発田市	1,364千円
	豊栄市（現新潟市）	1,102千円	京ヶ瀬村(現阿賀野市)	530千円
	水原町(現阿賀野市)	686千円	笹神村(現阿賀野市)	525千円
	聖籠町	890千円	豊浦町(現新発田市)	509千円
	紫雲寺町(現新発田市)	438千円		
西川処理区	新潟市	1,001千円	西川町(現新潟市)	566千円
	巻町（現新潟市）	766千円	吉田町(現燕市)	810千円
	分水町(現燕市)	627千円	岩室村(現新潟市)	549千円
	味方村(現新潟市)	486千円	潟東村(現新潟市)	494千円
	月潟村(現新潟市)	491千円	中之口村(現新潟市)	510千円
	弥彦村	500千円		
長岡処理区	長岡市	1,988千円	小千谷市	1,335千円
	越路町(現長岡市)	708千円	三島町(現長岡市)	474千円
	与板町(現長岡市)	495千円	川口町（現長岡市）	500千円
六日町処理区	六日町(現南魚沼市)	870千円	塩沢町(現南魚沼市)	730千円
堀之内処理区	堀之内町（現魚沼市）	560千円	小出町(現魚沼市)	642千円
	湯之谷村(現魚沼市)	519千円	広神村(現魚沼市)	479千円
旧国府川処理区	佐和田町（現佐渡市）	559千円	金井町（現佐渡市）	501千円
	新穂村(現佐渡市)	471千円	畑野町(現佐渡市)	475千円
	真野町(現佐渡市)	494千円		

8 組織及び職員配置図 (令和3年3月31日現在)



項 目	事務	技 術				合計	項 目	事務	技 術				合計
		土木	化学	電気	機械				土木	化学	電気	機械	
総務課	4					4	西川支所			1	1	1	3
総務課長	1					1	支所長				1		1
課長代理	1					1	副支所長					1	1
副参事							主 任			1			1
主 任	1					1	長岡支所			3	1	1	5
主 事	1					1	支所長					1	1
業務課			3	1	3	7	副支所長			1			1
業務課長					1	1	係 長			1			1
課長代理			1			1	主 任			1	1		2
副参事							六日町支所			1	1	1	3
係 長			1			1	支所長				1		1
主 査					1	1	支所長代理					1	1
主 任			1	1	1	3	技術専門員			1			1
新津支所			1	1	1	3	堀之内支所			1	1	1	3
支所長			1			1	支所長				1		1
主 査				1	1	2	副支所長			1			1
主 任							技 師					1	1
新井郷川支所			1	1	1	3							
支所長				1		1							
副支所長					1	1							
技術専門員			1			1							

* 事務局長は、総務課長の事務取扱い、事務局参事は、業務課長の事務取扱い

9 分掌事務

総務課

- (1) 定款その他諸規程の制定改廃に関する事項
- (2) 評議員会、理事会及びその他の会議に関する事項
- (3) 職員の人事、給与、旅費及び福利厚生に関する事項
- (4) 予算、決算及び経理に関する事項
- (5) 事業計画及び実施に関する事項
- (6) 公印及び文書に関する事項
- (7) 資産、物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (8) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項
- (9) 関係機関との連絡調整に関する事項
- (10) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項
- (11) 下水道排水設備工事責任技術者認定、登録等に関する事項
- (12) 支所に関する事項
- (13) 他課の所属に属さない事項

業務課

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課関係を除く）
- (2) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (3) 運転・維持管理技術の総括に関する事項
- (4) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援に関する事項
- (5) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (6) 下水道技術者の育成及び研修に関する事項
- (7) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (8) 支所に関する事項（総務課関係を除く）
- (9) 各種届出に関する事項

新津、新井郷川、西川、長岡、六日町及び堀之内支所

- (1) 公印及び文書に関する事項
- (2) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課及び業務課関係を除く）
- (3) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (4) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (5) 下水道技術者の養成及び研修に関する事項
- (6) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (7) 各種届出に関する事項

10 令和2年度 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,502	15,258	△ 9,756
基本財産受取利息	5,502	15,258	△ 9,756
特定資産運用益	5,862	22,756	△ 16,894
特定資産受取利息	5,862	22,756	△ 16,894
事業収益	3,321,650,976	3,319,701,724	1,949,252
新潟処理区運転維持管理事業収益	659,632,449	672,186,332	△ 12,553,883
新津処理区運転維持管理事業収益	448,389,406	446,720,726	1,668,680
新井郷川処理区運転維持管理事業収益	570,258,423	598,656,589	△ 28,398,166
西川処理区運転維持管理事業収益	456,884,331	428,101,005	28,783,326
長岡処理区運転維持管理事業収益	425,499,893	406,996,180	18,503,713
六日町処理区運転維持管理事業収益	269,574,984	269,881,584	△ 306,600
堀之内処理区運転維持管理事業収益	253,579,731	251,878,394	1,701,337
中越流泥処理センター運転維持管理事業収益	216,819,352	228,408,890	△ 11,589,538
公共下水道運転維持管理事業収益	21,012,407	16,872,024	4,140,383
新潟市新津地区し尿受入施設運転管理	8,364,400	6,635,955	1,728,445
南魚沼市し尿受入施設運転管理	12,648,007	10,236,069	2,411,938
手数料収益	10,907,000	13,475,000	△ 2,568,000
下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業収益	10,907,000	13,475,000	△ 2,568,000
雑収益	11,360,764	7,382,615	3,978,149
受取利息	670	25,312	△ 24,642
雑収益	11,360,094	7,357,303	4,002,791
経常収益計	3,343,930,104	3,340,597,353	3,332,751
(2) 経常費用			
①事業費	3,320,257,040	3,321,337,986	△ 1,080,946
役員報酬	1,096,540	1,207,200	△ 110,660
役員手当	445,474	500,904	△ 55,430
給料	127,207,972	130,404,953	△ 3,196,981
職員手当	73,753,922	81,091,613	△ 7,337,691
退職給付費用	32,047,124	25,194,122	6,853,002
共済費	33,862,293	35,404,816	△ 1,542,523
貸金	18,142,972	17,831,154	311,818
旅費	1,804,449	2,554,030	△ 749,581
報償費	0	30,000	△ 30,000
需用費	1,109,534,628	1,133,097,829	△ 23,563,201
役務費	15,696,716	14,343,426	1,353,290
委託料	1,862,656,888	1,839,324,619	23,332,269
使用料及び賃借料	3,547,513	4,598,604	△ 1,051,091
原材料費	87,340	79,200	8,140
備品購入費	8,820,319	7,907,656	912,663
負担金、補助及び交付金	1,045,480	1,059,655	△ 14,175
公課費	30,167,841	26,337,765	3,830,076
減価償却費	339,569	370,440	△ 30,871
②管理費	18,205,590	19,121,239	△ 915,649
役員報酬	4,686,160	5,128,800	△ 442,640
役員手当	1,781,895	2,003,618	△ 221,723
給料	4,787,640	4,787,640	0
職員手当	2,578,730	2,668,766	△ 90,036
共済費	2,147,125	2,188,042	△ 40,917
貸金	0	0	0
旅費	42,356	41,462	894
需用費	19,899	26,236	△ 6,337
役務費	198,876	683,540	△ 484,664
委託料	232,100	50,760	181,340
使用料及び賃借料	67,950	49,600	18,350
負担金、補助及び交付金	381,300	381,040	260
公課費	1,281,559	1,111,735	169,824
経常費用計	3,338,462,630	3,340,459,225	△ 1,996,595

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	5,467,474	138,128	5,329,346
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,467,474	138,128	5,329,346
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	5,467,474	138,128	5,329,346
一般正味財産期首残高	78,105,961	77,967,833	138,128
一般正味財産期末残高	83,573,435	78,105,961	5,467,474
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	5,502	15,258	△ 9,756
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 5,502	△ 15,258	9,756
基本財産評価損益等			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	70,100,000	70,100,000	0
指定正味財産期末残高	70,100,000	70,100,000	0
III 正味財産期末残高	153,673,435	148,205,961	5,467,474

11 流入水量と汚泥処理の状況

(1) 流入水量の状況

(単位：m³)

年度	処理区 月	新 潟	新 津	新井郷川	西 川	長 岡	六 日 町	堀 之 内	合計
令和 2 年 度	4月	1,799,983	885,455	1,111,774	702,457	1,200,195	307,738	285,852	6,293,454
	5月	1,827,241	862,473	1,121,930	730,838	1,196,751	301,983	286,288	6,327,504
	6月	1,776,807	832,246	1,105,077	715,377	1,177,772	288,335	285,891	6,181,505
	7月	2,481,828	1,056,203	1,331,593	837,887	1,428,051	308,639	324,807	7,769,008
	8月	2,036,159	903,268	1,211,551	759,081	1,242,764	301,313	307,637	6,761,773
	9月	1,960,803	843,564	1,142,518	730,121	1,195,533	303,456	285,869	6,461,864
	10月	1,848,728	850,805	1,162,042	740,774	1,251,610	321,480	288,408	6,463,847
	11月	1,834,793	851,074	1,133,921	721,130	1,317,617	321,751	294,930	6,475,216
	12月	2,088,337	949,200	1,217,689	784,032	1,558,533	413,811	373,819	7,385,421
	1月	2,262,576	1,023,715	1,259,414	804,502	1,557,431	422,990	369,368	7,699,996
	2月	1,862,384	872,420	1,109,763	697,530	1,360,652	387,379	321,578	6,611,706
	3月	1,893,961	850,930	1,160,238	727,160	1,273,009	362,027	332,458	6,599,783
	計	23,673,600	10,781,353	14,067,510	8,950,889	15,759,918	4,040,902	3,756,905	81,031,077
	日平均	64,859	29,538	38,541	24,523	43,178	11,071	10,293	222,003
令和 元 年 度	計	21,970,311	10,231,937	13,181,181	8,558,107	14,912,598	3,836,685	3,644,069	76,334,888
	日平均	60,028	27,956	36,014	23,383	40,745	10,483	9,956	208,565
前年比(%) (R2/R元)		108	106	107	105	106	106	103	106

(2)汚泥の処理処分状況

項目 処理区名	汚泥の種類	年度	汚泥処分量 (トン)	含水率 (%)	方 法 別 処 分 量 (トン)					有効利用率 (%)
					有 効 利 用			焼却処分	埋立処分	
					建設資材	コンポスト	その他*1			
新潟処理区	脱水ケーキ	R2	1,196	78.3	1,097	99	—	—	—	100
		R1	3,900	78.3	3,880	20	—	—	—	100
	乾燥汚泥	R2	1,476	8.4	1,375	101	—	—	—	100
		R1	829	10.5	770	59	—	—	—	100
新津処理区	脱水ケーキ	R2	4,837	80.7	4,416	421	—	—	—	100
		R1	4,760	79.9	4,288	472	—	—	—	100
新井郷川処理区	脱水ケーキ	R2	6,361	78.4	5,966	395	—	—	—	100
		R1	6,353	78.6	5,970	383	—	—	—	100
西川処理区	脱水ケーキ	R2	2,811	77.1	2,690	121	—	—	—	100
		R1	2,762	77.0	2,572	190	—	—	—	100
長岡処理区	脱水ケーキ	R2	6,083	81.6	—	—	6,083	—	—	100
		R1	6,439	82.3	—	—	6,439	—	—	100
中越流泥*3	脱水ケーキ	R2	0	—	—	—	—	—	—	—
		R1	0	—	—	—	—	—	—	—
	乾燥汚泥	R2	2,985	5.9	2,705	280	—	—	—	100
		R1	2,875	4.9	2,693	182	—	—	—	100
六日町処理区	脱水ケーキ	R2	2,100	80.5	1,864	236	—	—	—	100
		R1	2,258	80.8	2,002	256	—	—	—	100
堀之内処理区	脱水ケーキ	R2	1,228	82.4	1,135	93	—	—	—	100
		R1	1,160	82.0	1,058	102	—	—	—	100
処理区計	脱水ケーキ	R2	24,616	—	17,168	1,365	6,083	—	—	100*2
		R1	27,632	—	19,770	1,423	6,439	—	—	100*2
	乾燥汚泥	R2	4,461	—	4,080	381	—	—	—	100
		R1	3,704	—	3,463	241	—	—	—	100

備考：*1 長岡処理区の「その他」は中越流泥への送泥分

*2 処理区計の有効利用率は、中越流泥送泥分を除外して算出（中越流泥の乾燥汚泥として計上しているため。）

*3 中越流泥受入量（単位：トン）

	合計	(公共)	(流域)
R2	15,410.02	9,327.15	6,082.87
R1	16,288.92	9,849.61	6,439.31

内、公共下水道(各処理施設)からの汚泥量内訳

	合計	(中央浄化)	(和島)
長岡市	R2	7,155.75	6,993.85
	R1	7,590.23	7,417.35

	合計	(三条)	(栄)	(下田)
三条市	R2	1,017.06	660.14	129.33
	R1	1,047.16	698.41	121.40

加茂市	R2	1,154.34
	R1	1,212.22

12 各処理区の見学の状況

令和2年度 施設見学者の状況

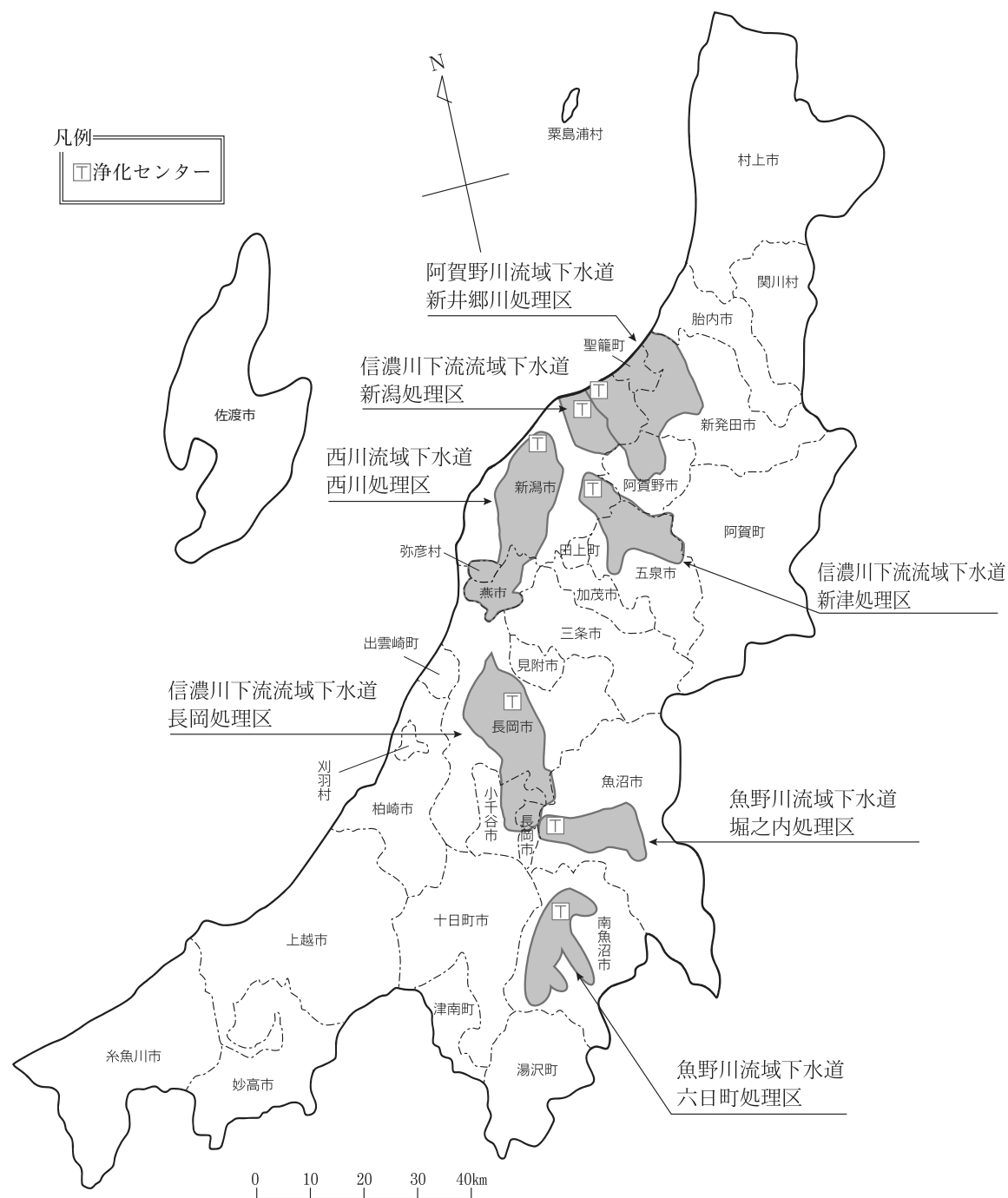
(単位:人)

区分 浄化センター	総 数	内 訳		
		一 般	学校関係	官公署関係
新 潟	1 9 8 (8)	3 1 (2)	1 4 6 (1)	2 1 (5)
新 津	7 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (1)
新 井 郷 川	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
西 川	1 2 6 (4)	1 3 (1)	1 0 5 (1)	8 (2)
長 岡	3 4 0 (12)	0 (0)	3 2 9 (9)	1 1 (3)
六 日 町	3 5 (4)	1 6 (1)	0 (0)	1 9 (3)
堀 之 内	1 5 5 (4)	0 (0)	1 5 5 (4)	0 (0)
本 年 度 計	8 6 1 (33)	6 0 (4)	7 3 5 (15)	6 6 (14)
前 年 度 計	2 , 5 4 8 (83)	1 1 0 (10)	2 , 1 3 3 (50)	3 0 5 (23)

注1 () は団体数

13 各処理区の現況（令和3年3月末現在）

浄化センター位置図



14 中越地区流域下水污泥处理区図

